

もうすぐ「日本縦断走り旅」

「日本縦断走り旅」スタートまで10日余りになってきました。周囲からは「無謀だ」、「馬鹿だ」と言われる一方「どこまで体力が持つか」と心配してくれている方もいます。更には、仕事を持っている方には出来ない2ヶ月にも渡り家を空けることのできる自由人への羨ましさも励ましの言葉とともに感じています。

私はここまで企画も準備も何もお手伝いしないで走るだけの参加者ですが、森塚さんの長年の構想を実現する実行力と森塚さんを応援してくれる多くの方の協力で「日本縦断走り旅」が実現したものと心から感謝しています。

この大会に参加するために仕事を3月末に辞めてから半年近くになりました。自由に使える時間が多くなり自分なりに体力作りをして来たつもりですがここにきて不安が出てきた。それと言うのも8月末の「立山マラニック」に参加して長い距離を踏む予定が大雨のため中止になり予定が狂ってしまったからです。

また、荷物を如何に軽くするには、寒い冬に向かう日々の服装は、雨の日は等不安が増えてきました。

その一方で、晴れた日には外国が見えると言う宗谷岬から、南国の花が見られる佐多岬まで古の旅人と同じように自分の足で街道を走り時には歩いて移動出来る期待も大きくあります。特に、懐具合に不安がありますが「走り旅」の途中で味わえる各地域の特色ある食事を楽しみたいと思っています。

「日本縦断走り旅」に参加希望をだした時が無鉄砲な旅立ちの第1歩であり、9月20日朝6時に宗谷岬の「最北の宿」の玄関前が未知への旅立ちを実現する第1歩になります。

私がこのようなあまり記録、順位を競う大会でない「ジャーニーラン」を知ってからは、怪我をしないようにしてエイドの方に感謝の言葉をかけて楽しむことを基本に大会参加して来ました。2ヶ月後何とか佐多岬にゴール出来た時後に新たな自分探しの旅が見つかるか不安です。

今朝、2020年に東京オリンピック開催が決定しましたそれまでは走っていたのが当面の計画かも？。